

# 「手術支援ロボットの使用実績評価」へご協力をお願い

ー2024年4月1日～2025年10月31日までの間に当科においてロボット支援下手術を受けられた方へー

研究機関名 公立学校共済組合中国中央病院 呼吸器外科

責任研究者 鷲尾 一浩

## 1. 研究の目的と意義

当院では、薬事承認済みの国産手術支援ロボット「Saroa サージカルシステム」を用いた手術を実施しています。本研究は、当院で実施された手術症例の既存の診療情報を用いて、手術支援ロボットの安全性および臨床的有用性を後ろ向きに評価することを目的としています。

## 2. 被験者が被る利益・不利益

研究対象者への新たな介入や追加検査は一切行いません。この研究に参加することによる直接的な利益はありません。また、不利益もありません。診療録から得られたご自身の個人情報は個人情報保護法に基づき厳重に管理します。

## 3. 研究の方法

### 1) 研究対象者：

2024年4月1日～2025年10月31日までの間に当科において手術支援ロボットを用いた手術を実施した患者。

### 2) 研究期間：

2025年11月倫理委員会承認後から2027年3月31日

### 3) 研究方法：

電子カルテ等の既存の診療情報を匿名化し、術中および術後の合併症、手術時間、出血量、在院日数などを解析します。

### 4) 調査票等：

研究資料にはカルテから必要な情報を抽出し使用させていただきますが、ご自身の個人情報は削除、匿名化され、情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 5) 情報の保護：

調査情報は研究責任者が厳重に取り扱います。電子情報は、パスワード等で制御されたインターネットに接続されていないコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文等にて発表する予定です。

### 6) 利益相反：

本研究は、リバーフィールド株式会社より研究資金の提供を受けておりますが、リバーフィールド株式会社の利益を優先させて、本研究の公正性を損なうことはありません。なお、本研究における研究者の利益相反については、当院の利益相反マネジメント委員会において適切に審査・管理されます。

本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。

この研究に参加を希望されない方やご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

### <問い合わせ・連絡先>

公立学校共済組合中国中央病院 呼吸器外科 荒木 恒太

電話：084-970-2121 平日9時～17時

